

2021年11月12日

会社名 ソニーフィナンシャルグループ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 岡 昌志

## 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績（日本会計基準）について

当社の日本会計基準に基づく、2022年3月期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日～9月30日）の業績についてお知らせいたします。

### 1. 連結決算値

	2021年3月期第2四半期（累計） （2020年4月1日～9月30日） （FY20.1H）	2022年3月期第2四半期（累計） （2021年4月1日～9月30日） （FY21.1H）	前年同期比	
経常収益	1兆180億円	1兆195億円	+15億円	+0.2%
経常利益	431億円	331億円	△100億円	△23.2%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	279億円	119億円	△160億円	△57.4%

2022年3月期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日～9月30日）の経常収益は、生命保険事業において減少したものの、損害保険事業および銀行事業において増加した結果、1兆195億円（前年同期比0.2%増）となりました。経常利益は、銀行事業において増加したものの、生命保険事業および損害保険事業において減少した結果、331億円（同23.2%減）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益が減少したことおよび第1四半期にソニー生命の子会社における一時的な損失を特別損失として計上したことにより、119億円（同57.4%減）となりました。

事業別の経常収益および経常利益は、次のとおりです。

	FY20. 1H	FY21. 1H	前年同期比	
経常収益	1兆180億円	1兆195億円	+15億円	+0.2%
生命保険事業	9,232億円	9,146億円	△86億円	△0.9%
損害保険事業	673億円	701億円	+28億円	+4.2%
銀行事業	246億円	305億円	+59億円	+24.1%
経常利益	431億円	331億円	△100億円	△23.2%
生命保険事業	282億円	187億円	△95億円	△33.7%
損害保険事業	104億円	64億円	△40億円	△38.7%
銀行事業	50億円	82億円	+32億円	+63.5%

生命保険事業：経常収益は、一時払保険料の増加などにもなう保険料等収入の増加や有価証券売却益の計上などがあったものの、特別勘定における運用益が減少したことにより、9,146億円(前年同期比0.9%減)となりました。経常利益は、新型コロナウイルス対策関連費用の減少、有価証券売却益の計上や変額保険等の市況の変動にもなう損益の改善\*などがあったものの、2021年4月の年金事業統合にもなう出再保険契約の解約で生じた危険準備金328億円の積立を第1四半期に一括で行ったことにより、187億円(同33.7%減)となりました。

\* 変額保険等の市況の変動にもなう最低保証に係る責任準備金の繰入額等およびヘッジを目的としたデリバティブ取引の損益の改善。

損害保険事業：経常収益は、前年同期に戻入のあった支払備金が当期は繰入となる減少要因があったものの、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が順調に増加したことにより、701億円(前年同期比4.2%増)となりました。経常利益は、自動車保険の損害率が上昇したことなどにより、64億円(同38.7%減)となりました。

銀行事業：住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息などの増加、および有価証券売却益の計上により、経常収益は305億円(前年同期比24.1%増)、経常利益は82億円(同63.5%増)となりました。

## 2. 主要指標

### (1) グループ連結

	21.3 末	21.9 末
グループ連結 ESR	約 240%	約 240%

グループ連結 ESR とは、グループのリスク量に対する資本充実度を示したものであり、当社グループとして ERM における健全性確保と資本効率の観点から当面目指す水準は 180%~250%としています。

(注) グループ連結 ESR (社内管理指標) は、大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシー II や ICS の計算方法を参考に算出しています。一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセス及び結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

### (2) ソニー生命 (単体)

	21.3 末	21.9 末	前年度末比
保有契約高*	536,109 億円	557,127 億円	+3.9%
保有契約年換算保険料*	9,532 億円	10,195 億円	+7.0%

	FY20.1H	FY21.1H	前年同期比
新契約高*	20,187 億円	33,226 億円	+64.6%
新契約年換算保険料*	287 億円	523 億円	+82.1%

\* (個人保険+個人年金保険)

	21.3 末	21.9 末	前年度末比
ライフプランナー数	5,191 名	5,211 名	+20 名

	21.3 末	21.9 末	前年度末比
MCEV	19,665 億円	20,127 億円	+461 億円

	FY20.1H	FY21.1H	前年同期比
新契約価値	237 億円	695 億円	+458 億円
新契約マージン	4.5%	7.6%	+3.2pt

	21.3 末	21.9 末	前年度末比
経済価値ベースのリスク量	8,317 億円	8,618 億円	+300 億円
MCEV+フリクショナル・コスト	19,917 億円	20,341 億円	+424 億円
ESR	239%	236%	△3pt

(注 1) ソニー生命は、2021 年 4 月 1 日付でソニー生命を吸収合併存続会社、ソニーライフ・ウィズ生命を吸収合併消滅会社とする吸収合併をいたしました。ソニー生命の 2021 年度の単体業績は、当該吸収合併を反映した業績ですが、比較年度である 2020 年度の単体業績は、ソニーライフ・ウィズ生命の業績を含めておりません。

(注 2) 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク (保険リスク、市場関連リスクなど) を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量

(注 3) 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1 年 VaR99.5%水準とし、内部モデルを採用

(注 4) ESR は「(MCEV+フリクショナル・コスト) / 経済価値ベースのリスク量」

(注 5) 2021 年 3 月末を除く、MCEV、新契約価値等については、一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセス及び結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

ソニー生命は本日、「2021年度第2四半期（上半期）業績のご報告」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー生命ホームページ URL : [https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112\\_oshirase.pdf](https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112_oshirase.pdf)  
[https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112\\_kamihanki.pdf](https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112_kamihanki.pdf)  
[https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112\\_hosoku.pdf](https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112_hosoku.pdf)  
[https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112\\_kaiken.pdf](https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/211112_kaiken.pdf)

### (3) ソニー損保

	FY20. 1H	FY21. 1H	前年同期比
元受正味保険料	645 億円	<b>702 億円</b>	+8.7%
E. I. 損害率	49.5%	<b>57.1%</b>	+7.6pt
正味事業費率	26.1%	<b>24.9%</b>	△1.2pt

(注1) E. I. 損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料 [除く地震保険、自賠責保険]

(注2) 正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

ソニー損保は本日、「2022年3月期 第2四半期（中間期）決算の概要について」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー損保ホームページ URL : <https://from.sonysonpo.co.jp/topics/news/2021/11/20211112.html>

### (4) ソニー銀行（単体）

	21.3 末	<b>21.9 末</b>	前年度末比
住宅ローン残高	23,668 億円	<b>26,215 億円</b>	+2,546 億円

ソニー銀行は本日、「2022年3月期 第2四半期（中間期）決算の概要〔日本基準〕（連結）」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー銀行ホームページ URL : [https://sonybank.net/pdf/SB\\_FY2021\\_1H.pdf](https://sonybank.net/pdf/SB_FY2021_1H.pdf)

### 3. 中間連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	497,195	538,626
コールローン及び買入手形	—	60,300
買入金銭債権	3,162	2,171
金銭の信託	43,014	31,044
有価証券	13,429,167	13,897,335
貸出金	2,603,738	2,853,974
有形固定資産	111,823	112,001
無形固定資産	57,235	57,744
再保険貸	5,159	1,990
外国為替	10,019	1,683
その他資産	199,518	176,817
退職給付に係る資産	5,746	5,964
繰延税金資産	55,135	85,659
貸倒引当金	△1,661	△1,740
資産の部合計	17,019,255	17,823,573
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	11,810,998	12,286,175
支払備金	82,100	86,809
責任準備金	11,724,719	12,195,216
契約者配当準備金	4,178	4,150
代理店借	2,460	2,402
再保険借	5,842	4,609
預金	2,773,884	2,892,516
コールマネー及び売渡手形	211,416	244,214
債券貸借取引受入担保金	591,781	617,315
借入金	264,025	364,094
外国為替	980	837
社債	50,000	50,000
その他負債	519,806	600,707
賞与引当金	4,869	4,618
退職給付に係る負債	34,617	35,201
特別法上の準備金	56,153	57,757
価格変動準備金	56,153	57,757
繰延税金負債	607	361
再評価に係る繰延税金負債	109	109
負債の部合計	16,327,555	17,160,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,029	20,029
資本剰余金	191,259	191,259
利益剰余金	382,565	354,626
株主資本合計	593,853	565,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,448	94,910
繰延ヘッジ損益	△100	△23
土地再評価差額金	△2,439	△2,439
退職給付に係る調整累計額	965	1,057
その他の包括利益累計額合計	94,874	93,505
非支配株主持分	2,971	3,230
純資産の部合計	691,699	662,651
負債及び純資産の部合計	17,019,255	17,823,573

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	1,018,023	1,019,593
生命保険事業	922,019	913,351
保険料等収入	579,129	645,532
保険料	571,577	641,821
再保険収入	7,552	3,710
資産運用収益	333,522	259,435
利息及び配当金等収入	95,766	101,973
金銭の信託運用益	222	21
売買目的有価証券運用益	81	—
有価証券売却益	—	8,936
為替差益	—	7,997
その他運用収益	0	46
特別勘定資産運用益	237,452	140,460
その他経常収益	9,368	8,383
損害保険事業	67,309	70,125
保険引受収益	66,658	69,472
正味収入保険料	64,439	69,434
積立保険料等運用益	40	38
支払備金戻入額	2,179	—
資産運用収益	608	600
利息及び配当金収入	648	638
有価証券売却益	0	—
積立保険料等運用益振替	△40	△38
その他経常収益	41	52
銀行事業	24,503	30,421
資金運用収益	15,816	18,842
貸出金利息	10,028	12,081
有価証券利息配当金	5,751	6,693
コールローン利息及び買入手形利息	—	0
預け金利息	30	65
その他の受入利息	5	1
役務取引等収益	7,052	8,840
その他業務収益	1,395	2,411
その他経常収益	238	327
その他	4,191	5,694
その他経常収益	4,191	5,694

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常費用	974,831	986,443
生命保険事業	894,927	895,872
保険金等支払金	231,879	306,254
保険金	54,661	56,468
年金	7,975	8,594
給付金	62,047	75,611
解約返戻金	94,584	156,126
その他返戻金	1,840	2,266
再保険料	10,770	7,186
責任準備金等繰入額	491,031	462,987
支払備金繰入額	568	2,721
責任準備金繰入額	490,463	460,265
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	66,637	18,526
支払利息	659	223
有価証券売却損	—	61
有価証券償還損	—	3
金融派生商品費用	42,245	15,947
為替差損	20,880	—
貸倒引当金繰入額	10	37
貸貸用不動産等減価償却費	831	605
その他運用費用	2,010	1,647
事業費	83,389	82,315
その他経常費用	21,988	25,789
損害保険事業	56,341	63,168
保険引受費用	40,620	46,993
正味支払保険金	26,612	28,943
損害調査費	4,605	5,162
諸手数料及び集金費	666	669
支払備金繰入額	—	1,987
責任準備金繰入額	8,735	10,231
資産運用費用	0	0
その他運用費用	0	0
営業費及び一般管理費	15,716	16,170
その他経常費用	4	4

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
銀行事業	18,607	21,368
資金調達費用	3,208	2,714
預金利息	2,114	1,388
コールマネー利息及び売渡手形利息	△30	△33
売現先利息	1	50
借用金利息	69	—
社債利息	6	6
金利スワップ支払利息	1,042	1,274
その他の支払利息	3	29
役務取引等費用	4,319	5,599
その他業務費用	107	1,025
営業経費	10,762	11,901
その他経常費用	210	127
その他	4,955	6,033
その他経常費用	4,955	6,033
経常利益	43,191	33,149
特別損失	1,466	18,474
固定資産等処分損	32	43
減損損失	35	2
在外子会社における資金流出による損失	—	16,824
特別法上の準備金繰入額	1,398	1,604
価格変動準備金繰入額	1,398	1,604
契約者配当準備金繰入額	142	229
税金等調整前中間純利益	41,583	14,445
法人税及び住民税等	17,747	31,794
法人税等調整額	△4,396	△29,538
法人税等合計	13,350	2,255
中間純利益	28,232	12,190
非支配株主に帰属する中間純利益	251	258
親会社株主に帰属する中間純利益	27,981	11,931

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益	28,232	12,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,601	△1,537
繰延ヘッジ損益	27	76
退職給付に係る調整額	195	92
その他の包括利益合計	8,823	△1,367
中間包括利益	37,056	10,822
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	36,804	10,563
非支配株主に係る中間包括利益	252	258

## (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、当中間連結会計期間より、重要性が増したため、保険代理業を展開するソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社を新たに連結の範囲に含めております。

また、当中間連結会計期間より、当社の連結子会社であったソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社(以下「ソニーライフ・ウィズ生命」といいます。)は、2021年4月1日付で当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、介護事業において、有料老人ホームの入居一時金のうち従来契約開始月で認識していたものについて、履行義務の充足に係る合理的な期間を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識することとしております。また、当該入居一時金をその他負債(前受金)として計上しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的影響額に従っており、当中間連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当中間連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当中間連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、従前の会計基準を適用した場合と比べて、当中間連結会計期間の経常収益、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ6百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は55百万円減少しております。当中間連結会計期間末においては、その他負債(前受金)が48百万円増加しております。

(企業結合等関係)

(連結子会社の吸収合併)

当社の100%連結子会社であるソニー生命は、2020年12月17日開催の取締役会において、ソニー生命の完全子会社であるソニーライフ・ウィズ生命を吸収合併することを決議し、2021年4月1日付で吸収合併いたしました。

#### 1 企業結合の概要

##### (1) 合併企業及び被合併企業の概要及びその事業の内容

合併企業の名称	ソニー生命保険株式会社
事業の内容	生命保険業
被合併企業の名称	ソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社
事業の内容	生命保険業

##### (2) 企業結合日

2021年4月1日

##### (3) 企業結合の法的形式

ソニー生命を存続会社とする吸収合併方式で、ソニーライフ・ウィズ生命を吸収合併消滅会社とします。

##### (4) 結合後企業の名称

ソニー生命保険株式会社

##### (5) その他取引の概要に関する事項

ソニーライフ・ウィズ生命が培ってきた変額年金ビジネスの強味やノウハウを活用し、シニア層への取組を強化してまいります。

#### 2 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理を行っております。

(追加情報)

(危険準備金の一括積立)

旧ソニーライフ・ウィズ生命から、ソニー生命の完全子会社の再保険会社であるSA Reinsurance Ltd.へ出再していた再保険契約を解約したことにより、ソニー生命において、危険準備金の一括積立32,871百万円を計上しております。

(在外子会社における資金流出による損失)

ソニー生命の完全子会社であるSA Reinsurance Ltd.における未承認の送金について、一時的な損失を計上しております。

当社の連結業績<sup>\*</sup>は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニーグループ株式会社が開示する連結業績の準拠する国際財務報告基準とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルグループ株式会社  
ソニー生命保険株式会社  
ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社<sup>\*</sup>  
SA Reinsurance Ltd.  
ソニー損害保険株式会社  
ソニー銀行株式会社  
ソニーペイメントサービス株式会社  
ETC ソリューションズ株式会社<sup>\*</sup>  
SmartLink Network Hong Kong Limited  
SmartLink Network Europe B.V.  
ソニー・ライフケア株式会社  
ライフケアデザイン株式会社  
プラウドライフ株式会社  
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社  
SFV・GB 投資事業有限責任組合

<sup>\*</sup> ETC ソリューションズ株式会社が2021年3月期第3四半期連結会計期間より、ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社が2022年3月期第2四半期連結会計期間よりそれぞれ新たに連結範囲に含まれております。

(注) ソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社は、2021年4月1日付で当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、2022年3月期第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

## 注記

1. 本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示しております。また、増減率が1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「-」表示しております。
2. 「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。
3. 本資料は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

## 【参考情報】

当社の親会社であるソニーグループ株式会社は、国際財務報告基準による用語、様式および作成方法に基づいた連結決算開示を行っております。

その中で当社グループを含むソニーグループの金融分野にかかる国際財務報告基準に基づく財務情報が開示されておりますので、あわせてご覧ください。

ソニーグループホームページ URL : <https://www.sony.co.jp/SonyInfo/IR/library/presen/er/archive.html>

以 上

---

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 財務企画部

電話(03)5290-6500(代表)

E-mail : [sfgi-press@sony.com](mailto:sfgi-press@sony.com)

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>